

ご利用までの流れ

- 1 お問い合わせ** ----- 販売店へお問い合わせください。
- 2 ご提案・お見積** ----- お客様の業務内容をお聞きし、もっとも効率よく、低コストでお客様の課題を解決するシステムをご提案します。
(お客様の業務に最適なシステム)

3 導入決定

- 4 申込手続** ----- すべて販売店が代行します。

無線機器購入手続
ご購入・リース手続

利用申込手続

無線局免許手続※
※無線従事者の資格不要
定期検査不要

無線局免許交付
免許の有効期限は5年です。

- 5 取り付け・設置工事・操作説明** ----- オフィスや車両に取り付け工事を行います。携帯機は必要ありません。

- 6 運用開始** ----- 操作方法をご説明して運用開始です。

機器リース料金等のお支払い
(毎月・リースの場合) ご契約リース会社

利用料金のお支払い
(毎月・銀行引き落とし) 各センター
ホームページ料金表をご参照ください。
(関東地域ワイド利用の場合 2,625円/局・1か月)

電波利用料の納付
(毎年・納付) 総務省

mcAccess e <http://www.mrc.or.jp/>

一般財団法人 移動無線センター 事業本部

〒163-1034 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー 34F
Tel.03-5323-5510 Fax.03-5323-5532

北海道センター 〒060-0061 札幌市中央区南1条西5-20 郵政福祉札幌第1ビル8F
Tel.011-222-7291 Fax.011-231-6309

東海センター 〒450-0001 名古屋市中村区那古野1-47-1 名古屋国際センタービル23F
Tel.052-581-2461 Fax.052-569-1700

東北センター 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-15-1 ルナール仙台14F
Tel.022-265-2205 Fax.022-265-2257

近畿センター 〒541-0053 大阪市中央区本町1-4-8 エスリードビル本町13F
Tel.06-6271-7123 Fax.06-6271-0335

関東センター 〒163-1034 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー 34F
Tel.03-5323-5510 Fax.03-5323-5532

北陸事務所 〒920-0031 金沢市広岡1-5-23 金沢第一ビル 6F
Tel.076-231-0082 Fax.076-231-0084

信越事務所 〒951-8061 新潟市中央区西堀通6番町866 NEXT21ビル13F
Tel.025-226-5566 Fax.025-226-5100

中国センター 〒730-0806 広島市中区西十日市町9-9 広電三井住友海上ビル8F
Tel.082-232-8484 Fax.082-232-8883

沖縄事務所 〒900-0033 那覇市久米2-2-20 大同火災久米ビル8F
Tel.098-869-0438 Fax.098-869-0478

九州センター 〒810-0001 福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡11F
Tel.092-725-8811 Fax.092-725-6066

業務に強い、そして災害時にも強い

mcAccess e

800MHz帯 デジタルMCA無線



一般財団法人 移動無線センター

災害発生!!

今の通信システムで責任者との連絡が確保できますか？

デジタルMCA無線は、災害時でも貢献できました。

近年多発する災害現場でのMCA無線の貢献実績

- 1995年 阪神・淡路大震災
- 1995年 新潟県北部地震
- 1995年 新潟県上越地区 7.11水害
- 1996年 蒲原沢土石流災害 (新潟県・長野県境)
- 1997年 ロシアタンカー「ナホトカ号」海難・流出油災害
- 1997年 鹿児島県北西部地震
- 1997年 鹿児島県出水市土石流災害
- 1998年 高知県水害復旧
- 1998年 静岡県東部・伊豆水害
- 2000年 有珠山噴火
- 2000年 東海豪雨災害復旧
- 2000年 鳥取西部地震
- 2001年 芸予地震
- 2001年 高知県水害
- 2003年 長野県岡谷地区水害
- 2003年 三陸南地震
- 2004年 新潟7.13豪雨災害
- 2004年 台風23号関連水害(舞鶴市)
- 2004年 新潟県中越地震
- 2005年 茨城県南部地震
- 2005年 千葉県北西部地震
- 2005年 福岡県西方沖地震
- 2006年 大分県中部地震
- 2007年 能登半島沖地震
- 2007年 三重県中部地震
- 2007年 新潟県中越沖地震
- 2008年 岩手・宮城内陸地震
- 2009年 駿河湾を震源とする地震
- 2011年 東日本大震災



災害に強い理由

1 災害に強いインフラ



第二静岡中継局

- 耐震構造の中継局
- 非常用発電装置を装備
- 24時間の監視体制

全国ネットワーク対応

※サービスエリア図はイメージです。



災害に強い理由

2 つながりやすいシステム



- 業務利用専用
業務用のため利用者が限定
- 予約機能
回線が一杯でも掛け直す必要がなく、予約機能により回線が空き次第、通話が可能
- 通話時間制限
1回3分～5分の通信時限があり、災害時にも回線の混雑が起これにくい



mcAccess e だからできた! [BCP Business continuity plan] 緊急時の対応力アップ!!

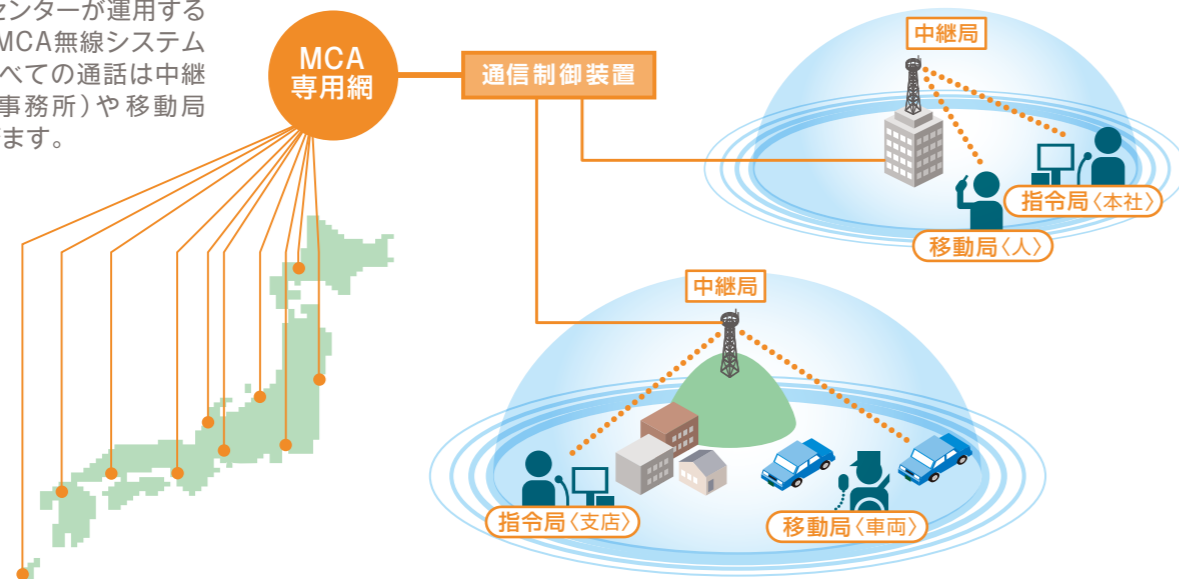
BCPとは(事業継続計画:企業が災害や事故により被害を受けた場合に、優先業務の継続や再開までの時間短縮を最重要課題とする行動計画)

mcAccess e の特長

選ばれる6つの理由

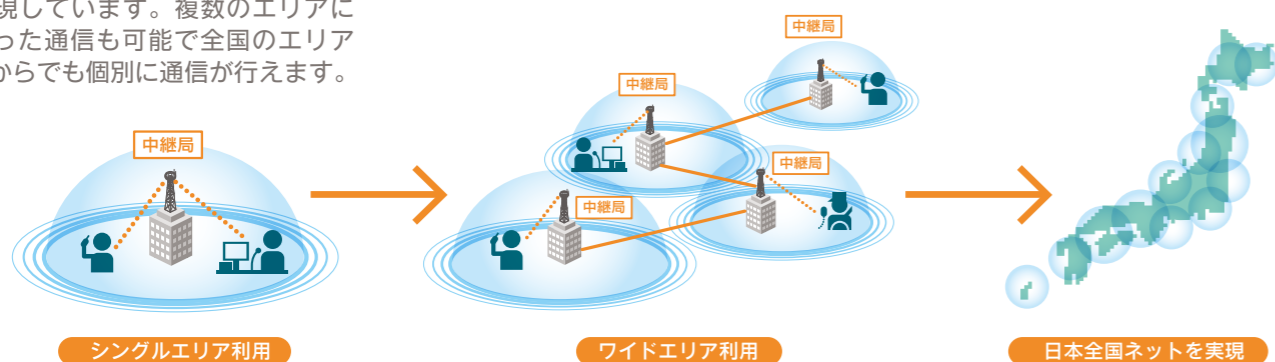
mcAccess e とは...

mcAccess e (エムシーアクセスイー) は、(一財)移動無線センターが運用する800MHz帯デジタルMCA無線システムのサービスです。すべての通話は中継局を介し、指令局(事務所)や移動局(車両・人など)を結びます。



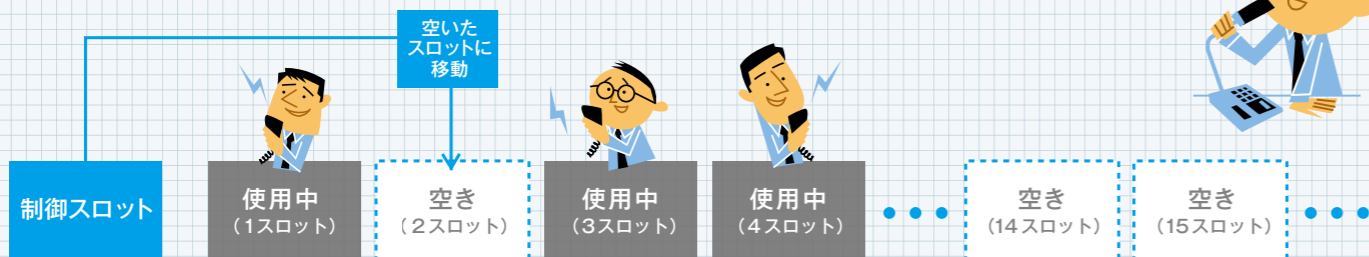
全国に繋がるワイドな通信エリア

mcAccess e は業界初の全国広域通信網を実現しています。複数のエリアにまたがった通信も可能で全国のエリア内どこからでも個別に通信が行えます。



システム基本原理

全ての端末は制御スロット(チャンネル)で待機。中継局は通話用の空スロットを自動的に割り当ててスムーズに安定した通話を提供します。



1 災害に強いインフラ

- 耐震構造の中継局
- 非常用発電装置を装備
- 24時間の監視体制



MCA中継局舎は、災害に強い耐震構造。非常用発電装置を備えているため停電対策も万全です。監視センター(東京都)は24時間有人監視で、大阪にはバックアップの監視センターを設置。皆様に安定した通信サービスを提供します。



2 多彩な通信形態

- 一斉通信
全員で同時に通話できます
- グループ通信
グループを設定し、グループ内のみで同時通話できます
- 個別通信
特定の端末と1対1で個別に通話できます



4 アプリケーション

- 高い汎用性が実現する、安価で豊富なアプリケーション
GPS車両位置管理システムやポーリング機能、遠隔地でも状況を把握できるテレメータシステム等、様々な用途に対応できるアプリケーションが充実しています。



3 低コスト

- 利用料は安価な定額制
- 安価な法定費用(免許申請・電波利用料)
- 中継局の建設・保守不要(メンテナンス費用の削減)



5 道交法もクリア

- 規制対象外で運転中でも通話できます
※携帯機は、外部マイクを付けてご利用ください。



6 高い通話品質と秘話性

- 雑音が無いクリアな音質
- 秘話性が高く盗聴される心配がない



MCA が選ばれた理由

コンビニエンスストア 配送

「災害時の情報収集、伝達基盤の強化の為、MCAを導入。被害を軽減するには初動時の的確な対応が極めて重要です。従来、衛星電話では我々が望むほどの効果を発揮してくれませんでした」

医療

「災害時、医療機関専用の情報網を確保することで前線病院や転送患者の受入病院を素早く決定・連絡し、適切な処置で被害を最小限にとどめることができました」

金融機関（銀行）

「店舗数や従業員数が多いため、災害時の状況をどう把握するのがポイントになります。MCAを含め複数の通信ネットワークを持つことで、リスクヘッジを考えています」



警備保障

「どんな災害時にも通信ができてこそ警備会社としての責任をまっとうしたと言えるわけですから、通信手段の確保という面においてもMCAは信頼できます」

新聞輸送

「三陸南地震の経験から、災害時にスムーズに連絡が取れる通信手段を講じておかなければならない、ということで、検討を重ねた結果、MCAの導入となりました」

船舶

「変わりやすい海上の天気がともすると安全な航海に支障をきたしかねない。船の安全航行に重要な海上気象情報を再生受信、僚船とも通信を行っている。MCAは、陸から離れた海上でも通信が確保でき安全の確保に貢献しています」

詳しくは（一財）移動無線センター ホームページ www.mrc.or.jp にて、ご紹介しています。

MCAが選ばれた理由

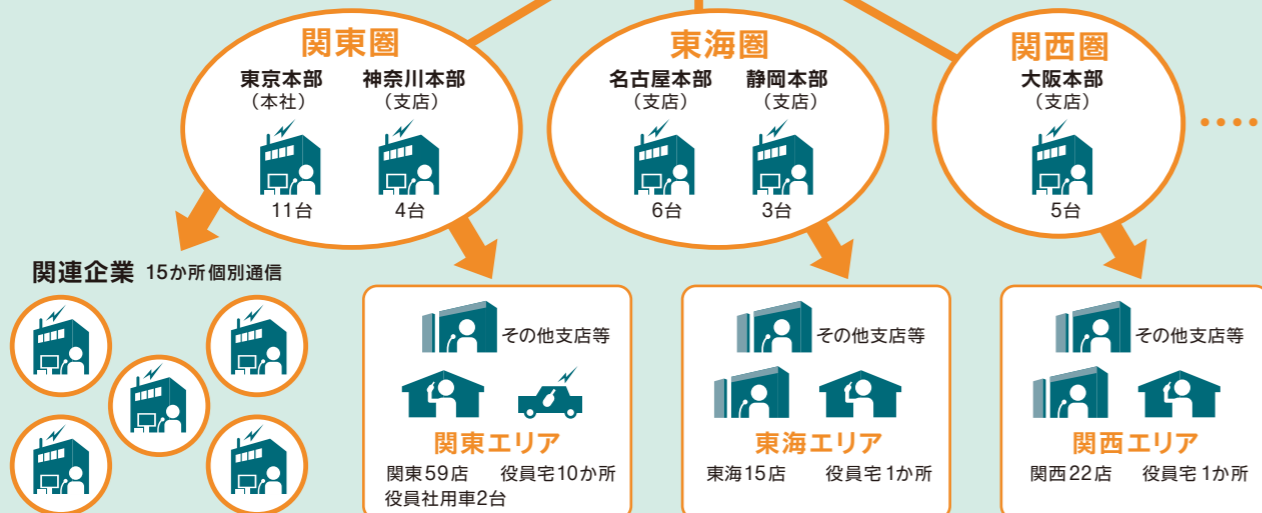
BCP Business continuity plan 用途の使用例

【概要】

- ◎電話が使えない時の最後の通信手段としてMCAを全国に配備
- ◎東京本部が被災した場合、名古屋や大阪からMCAで指揮が可能
- ◎自宅から指揮、情報収集が出来るよう役員宅に携帯機を配備

ご利用イメージ図

全国通信ネットワーク



用途に応じた製品ラインナップ

車載機器

車載型無線機

便利な拡張性でさまざまな用途や通信形態に対応

- 小型・軽量設計
- 便利な拡張性
- 突起の少ない安全設計
- ローコスト
- 振動、高温に強い信頼設計
- 無線回線での保守対応

EF-6195A：パナソニック（株）/
 FM-857F02：三菱電機システムサービス（株）



スピーカーマイク

EF-M50018AA



ハイパースピーカーマイク

EF-M50010AA



eマイク

NT-emic-03



テンキースピーカーマイク

FZ-3450A



ポータブル機器

携帯型無線機

全てを集約したオールインワン。車両移動局にも利用可能

- 災害時の非常連絡用として
- 予備無線機として
- 屋外作業時用として
- フル充電で18時間使用可能
- 送信出力は車載無線機と同じ2W
- アンテナの付替えが可能
- 防浸型構造なので雨天でも使用可能
- 電話モードにより社内内線電話や外線電話にもアクセス可能



EK-6175A

可搬型eポータブル

車載型無線機がそのままポータブルに

- コンパクトなアルミフレーム+保護ケース付き
- 屋外で使えるフレキシブルアンテナ付き（外部アンテナも接続可能）
- 過放電防止装置（10.5V以下でブザー鳴動、40秒後に電源自動切断）



NT-eprt-03A

指令局機器

指令ターミナルスタンダードタイプ

オフィスで確実・スピーディな無線操作を実現する指令局

- テンキー操作が簡単
- 番号帳からの呼び出しが可能
- 録音機能を搭載
- MCAメール機能が充実
- 市販のミニピンプラグ接続のパソコン用アクセサリ（マイク、ヘッドセットなど）も使用可能

【写真の組み合わせ】 指令局用無線機 EF-6195A/FM-857F02
 バッテリー内蔵型3ウェイ電源装置 TDF-101B
 指令ターミナル MSS-6100A
 スタンドマイク EA-M50024AA



車両位置管理システム

移動するクルマを、オフィスで確認。お客様からの急な依頼にも即時対応



簡易型ステーション

電源部だけで使用可能

スピーカーをのぞいた省スペース型の電源装置と無線端末をセットにした指令局です。通話や呼び出しには移動局用のテンキーマイクを使用します



アンテナ機器 事務所など



ビームアンテナ
 3BD-930A

アンテナ機器 車両など



コーリニアアンテナ
 SL-935P+ MG-BA3-MJ-2 (基台)

アンテナ機器 車両など



ホイップアンテナ
 MG-930A

アンテナ機器 車両など



ハイゲインホイップアンテナ
 HMG-930A

エムシーアクセス・サポート株式会社

製品に関するお問い合わせはお近くの支店へ www.mcaccess.co.jp

本社/首都圏支店/関東支店 Tel.03-5324-6170 信越支店 Tel.025-250-1070 中四国支店 Tel.082-504-4871
 北海道支店 Tel.011-207-6661 東海支店 Tel.052-202-6190 九州支店 Tel.092-752-4700
 東北支店 Tel.022-217-7871 近畿支店 Tel.06-7653-5204 沖縄事務所 Tel.098-869-7130